

第1回京丹波町総合計画審議会

会議概要

日 時 平成27年5月27日(水) 午後1時30分～4時10分

場 所 京丹波町役場 議場

出席委員

1 開会

2 委嘱状の交付

梅原委員(代表受領)

宗田好史計画策定アドバイザー

3 町長あいさつ

4 委員等紹介(自己紹介)

5 会長及び副部会長の選任

事務局 会長と副会長は委員の互選によると規定されている。どなたか推薦はありますか。

委員 中西和之委員にお願いしたい。竹野活性化委員会の代表として、いろいろ地域の発展に尽力されている。その経験が参考になるのではないか。

事務局 中西和之委員への推薦があったが、いかがか。

(異議なし。一同拍手)

事務局 次に副会長の選出ですが、いかがか。会長の意向も聞きながら決めていきたい。

会長 自己紹介でIターンの代表とお聞きした。女性の視点と介護の分野の知識が豊富な山本麻里委員でいかがか。

(一同拍手。了承)

会長及び副会長あいさつ

会長 思いがけず指名いただき、会長という大役を務めることとなった。委員の皆さんは、各界でご活躍の方ばかり。皆さんに協力いただきがんばっていきたい。町長も言われたが、よそのまねでなく、京丹波のものをつくっていくことが大事。講演などで「足元に答えがある」とよく聞く。委員会でも足元をさぐってみるのが大事だと思うので、そういう観点できたんのない意見を出していただきたい。皆さんとともに作っていきたい。

副会長 このような立場で発言するのが本当にもうしわけないように思う。京丹波町に引

っ越してきて5年とてもよいまちだと思っている。当初は、夫の京丹波町に住みたいという考えにしぶしぶついてきたのだが、今では、本当にすばらしいまちだと思っている。このまちが、もっともっと活性化していくのに、自分が少しでも協力できるのであれば、がんばっていきたい。

6 諮問

寺尾町長から中西会長に諮問書を交付

諮問内容「第2次京丹波町総合計画並びに京丹波町まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定について」

7 部会の編成

部会所属の決定

8 総合計画アドバイザー講演

京都府立大学教授 宗田 好史 氏

演題「厳しい人口減少下の京丹波町総合計画のために」

9 京丹波町総合計画策定に向けて

(1) まち・ひと・しごと創生と第2次京丹波町総合計画策定について

<計画策定方針、計画策定スケジュール等>

(資料説明)

(2) 京丹波町総合計画委員会（地方創生推進本部）検討報告

(資料説明)

(3) グループディスカッション（部会）

(部会長及び副部会長の選任、フリートーク)

10 次回の審議会について

11 閉会